

静岡ダービーカードゲーム

2人、10分、6歳以上

静岡を代表するエスパルスチームとジュビタチームのサッカーをテーマにした2人専用ゲームです。

内容物

カード：32枚
エスパルスチーム 16枚
ジュビタチーム 16枚

ゲームの準備

- (1)自分が担当するチームを選び、そのチームのカード16枚を受け取ります。
- (2)カードを裏向きにしてよく混ぜ、自分専用の山札をつくります。
- (3)山札から3枚を手札として、自分だけ見ます。
- (4)じゃんけん等で最初の攻撃側を決めます。

ゲームの流れ

- (1)攻撃側、守備側ともに手札から1枚カードを裏向きに出します。
- (2)両プレイヤーがカードを出したら同時に表向きにします。
- (3)両プレイヤーが出したカードの組み合わせに従い、処理を行います。
攻撃側はカード上部(太陽のアイコン)、守備側はカード下部の色(盾のアイコン)を使います。

- (3-a) 攻撃側と守備側が同じ色の場合
⇒**攻守交替**します。

攻撃側の色



攻撃側

守備側の色



守備側

- (3-b) 攻撃側と守備側が違う色の場合
⇒攻撃側がシュートか、3枚目のカードの場合、**シュート判定**を行います。
⇒攻撃側がシュート以外で1枚目か2枚目の場合、**攻撃続行**します。



攻撃側



守備側

・攻守交替：

- ①両プレイヤーとも出したカードをすべて捨て札とします。
- ②手札が3枚になるように山札から補充します。
- ③攻撃側と守備側を入れ替えてゲームの流れ(1)に戻ります。

・シュート判定

- ①シュートは2枚分として、攻撃側が出しているカード枚数を数えます。
- ②カードの枚数分、自分の山札の上から1枚ずつ表にします。
- ③黒⚫と白⚪が出たらゴール成功。攻撃側に1点を加えます。
黒⚫と白⚪のカードが出てきた時点でカードを引くのをやめます。

例) シュート判定時に以下のカードを3枚引いた場合、3枚目でゴール成功。



シュート判定時に使う色
(この例は白)

- ④黒⚫と白⚪が出なかったらゴール失敗です。
- ⑤シュート判定に使ったカードはすべて捨て札とします。
- ⑥攻守交替を行います。

・攻撃続行：

- ①守備側のカードを捨て札にして、攻撃側のカードは場に残しておきます。
攻守を入れ替えずにゲームの流れ(1)に戻ります。

- (4) いずれかのプレイヤーが山札からカードを引けなくなったらゲーム終了です。

勝利条件

それぞれのプレイヤーが獲得した点数が多いプレイヤーの勝ちです。

連続ゲームについて

- ・ゲームを2回実施して、それぞれの点数の合計を競ってもよいです。
- ・ゲームを2回実施する場合は、1回目を前半戦、2回目を後半戦と考え、前半戦と後半戦で最初の攻撃側プレイヤーを入れ替えてください。

ゲームデザイン：TANSAN/佐藤敏樹
アートワーク：たかみまこと
製造・販売元：さとーふありあ
2024年9月7日 初版発行
連絡先：toshikis227@gmail.com
©2024 Toshiki Sato/Makoto Takami